

## Sonica DAC の展開(2) —Switching HUB (2) —

### 1. はじめに

[前報\(1\)](#)で、Switching HUB 選定の経過について述べましたが、今回は導入結果について報告いたします。

### 2. Switching HUB の試聴方法

今回導入した音楽用 Switching HUB は Baffao 製の BS-GS2016/A で、その使用や特徴は前報(1)で述べたとおりです。



使用しているルーターの Buffalo WHR-1166DHP3 と NAS の間は、独テレガートナー社の MFP8 GOLD で、ルーターと Sonica 間はインフラノイズ社の LAN リベラメンテで接続していますので、ルーターと機器の間に、BS-GS2016/A を介在させ、ルーターに替えて BS-GS2016/A と接続します。そして BS-GS2016/A とルーターとは BS-GS2016/A 付属の LAN ケーブルで接続します。

この状態で NAS の FIDATA HFAS1-S10 収納音源の再生を行います。このことにより下図のように、これまでルーターを通過していた音楽信号は、ハブの BS-GS2016/A を通っていくこととなります。



また、PC もこの BS-GS2016/A に LAN ケーブルで接続しました。

### 3. Switching HUB の試聴結果

スタート時に下記トラブル【註参照】があつて手間取りましたが、結局のところ、取説に記載のあつた「ビジネススイッチ設定ツール」による設定は必要なく、BS-GS2016/A はフォルテ設定のまま、上記の接続状態で、以下の動作確認と再生を行いました。



#### 機器の配置

- ① : Sonica DAC
- ② : サムソン製外付け SSD
- ③ : ルーター WHR-1166DHP3
- ④ : FIDATA HFAS1-S10
- ⑤ : Switching HUB BS-GS2016/A
- ⑥ : USB HUB

まず、動作確認は以下を実施しました。

- ① Sonica アプリにより FIDATA HFAS1-S10 から HUB の BS-GS2016/A 経由で Sonica に入力して再生に問題ないこと
- ② iPhone の Lumin アプリと Kinskey アプリにより FIDATA HFAS1-S10 から Sonica への USB 入力の再生に問題ないこと
- ③ PC の Kinskey アプリによる FIDATA HFAS1-S10 から Sonica への USB 入力の再生に問題ないこと
- ④ PC の LANDISK で FIDATA HFAS1-S10 収納音源の確認、編集ができること

以上は、問題なくいずれも動作しましたが、③では曲の再生途中で停止をかけても、すぐに停止しない問題が起きました。HUBのバッファ容量が大きいことによるのかも知れませんが、調査が必要です。

また、音質評価は次の三つを比較しました。

② FIDATA HFAS1-S10 から HUB の BS-GS2016/A 経由で Sonica に入力する再生  
②これまでと同じ FIDATA HFAS1-S10 からルーターの WHR-1166DHP3 経由で Sonica に入力する再生

③ FIDATA HFAS1-S10 から USB 経由で Sonica に直接入力する再生

Sonica DAC の活用(1)では、②の HFAS1-S1→ルーター→Sonica の LAN 経由の再生と③の HFAS1-S1→Sonica の USB 経由の 192KHzWAV 音源と 2.8KHzDSD 音源再生比較では、LAN 経由の再生の方がややソフトで、USB 経由の再生の方が、えぐり出すような解像度の高い音です。」とし、Sonica DAC の活用(7)では、「③の USB ケーブル経由の HFAS1-S1→Sonica の再生はストレートな音がし、②のルーターと有線 LAN 経由の HFAS1-S1→Sonica の再生は音が整理されている。」と記載しています。今回、①の FIDATA HFAS1-S10 から HUB の BS-GS2016/A 経由で Sonica に入力する再生の変更になったわけですが、①は、②より③の USB 経由で Sonica に直接入力する再生に近接し、よりストレートな再生音になりました。

#### 4. まとめ

取説の内容や相談窓口がはっきりせず、手間取りましたが、ルーターの下に Switching HUB として Baffao 製の BS-GS2016/A を設置し、Switching HUB 経由のネットワーク再生が可能となり、音質的にも満足いく状態になりました。

註：最初に取り説を開いてみたところ、「ビジネススイッチ設定ツール」なるものをダウンロード、インストールして、設定画面でいろいろ設定することが書いてあります。試みてはみたのですが、エラー表示ばかりでうまく行きません。個人ユーザーの電話相談窓口に聞いてみたところ、本製品は業務用のハブをオーディオ用に改良したもので、法人窓口で相談するように言われました。取り次ぐよう申し入れましたが、担当部門が違うので、それはできないということでした。翌日、法人窓口担当者に電話すると、確かに BS-GS2016/A は業務用の BS-GS2016 から改良したものであり、元の BS-GS2016 は法人窓口担当であるが、オーディオ用の BS-GS2016/A は個人ユーザーの相談窓口で処理すべきものだったということでした。どうやら、このメーカーは、細かい製品ごとに縦割りの組織になっていて横の連絡もなく、ユーザーの便宜は考慮していないようなところがあります。法人窓口担当者によくよく聞いていくと、通常の使い方では、デフォルトの状態の問題なく、「ビジネススイッチ設定ツール」での設定は必要ないとのことでした。つまり、「ビジ

ネススイッチ設定ツール」は上段の LAN 端子を使える状態にするとか、設定画面のユーザー名やパスワードを変更するとか、本製品の RESET ボタンを無効にするとか、もとの業務用の使い方で管理上必要なものということで、そのことが製品説明の HP や取説の最初に書かれておらず、窓口でたらい回しにされ、無駄な時間を浪費してしまいました。

以上